

R I 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



CELEBRATE
ROTARY

100 Years

2004-05 年度 国際ローター会長
グレン E. エステス・シニア

鈴木・大串年度テーマ

『原点に戻ろう！』

そしてさらなる飛躍を！！』

3月の会長ポイントメッセージ

倫理、道徳感のない職業奉仕に

永続性はありません！！

NO. 2028

例会 2005年 3月16日(水)

本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA 報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話

関根 淳会員

次回 3月23日(水) 予告

職場訪問

ナショナル住宅 谷和原工場



2004～2005 年度

会 長 鈴 木

豊

幹 事 大 串

卓

例 会 場 ・ 例 会 日

事 務 所

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 2790

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 3386

常陽銀行水海道支店内 3F

釜久ビル 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30

0297-22-1251

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://kinuyou.com/rc/>

本例会でのおもな事項

* 会長挨拶

* 会員卓話

* 誕生祝

瀬戸 隆海会員

ピジター紹介

米山奨学生 蔡 亦竹さん

誕生祝

会員

青木全弘会員

配偶者

石塚(克)会員



諸報告

次年度会長より (青木清人次年度会長)

2005 - 2006年度の組織表(案)を配布させていただきました。(別紙の通り)ご協力宜しくお願い致します。

地区協議会について (熊谷 昇次年度幹事)

日時 : 4月10日(日) 8時30分に白井石油さん前よりバス出発

場所 : 下館三の丸ホテル 分科会は各会場にて

義務出席者 : 青木清人次期会長、熊谷 昇次期幹事、松村仁寿次期クラブ奉仕1委員長、海老原良夫次期クラブ奉仕2委員長、山崎進朗次期職業奉仕委員長、染谷秀雄次期社会奉仕委員長、福田克比古次期新世代奉仕委員長、北村陽太郎次期国際奉仕委員長、斉藤広巳次期ロータリー財団委員長、田上秀雄次期米山奨学委員長

職業奉仕委員会 (皆葉瑞男委員長)

皆様には、FAXでお知らせいたしましたが、3月23日(水)職場見学会を実施いたします。

12時30分までに、ここ例会場で食事をお取り下さい。12時40分に、白井石油さん前よりバスにて、ナショナル住宅谷和原工場に、1時より見学となります。ご協力宜しくお願いします。

委嘱状

2005 - 2006年度

青少年交換委員長 瀬戸隆海会員

世界社会奉仕委員 鈴木 豊会員

新世代育成並びにライラ委員 秋田政夫会員



幹事報告 (大串 卓幹事)

週報受理 龍ヶ崎中央RC、石岡87RC、水戸RC、水戸西RC、水戸東RC

例会変更通知受理 龍ヶ崎中央RC 4月1日(金) 4月3日(日)

午後6時より ザゴルフクラブ龍ヶ崎

ライオンズチャリティゴルフ大会が3月22日に延期になりました。改めて回覧致します。

米山奨学生挨拶 蔡 亦竹さん



歳月の経つのは早くて、あっという間に一年間が終わってしまいます。初めて水海道の例会に来たのが6月、今日は3月なので全部で9回、そのうち1回休みましたので、8回例会に出席させて頂きました。改めて自己紹介させて頂きます。私とカウンセラーの小島さんとの出会いは、去年の3月オリエンテーションの時です。水海道という素晴らしいクラブの例会に出席するという機会を得て今でも光栄に思っています。私の専攻は文化です。今後も台湾と中国、日本の文化とも両方が認め合うことが必要だと思えます。まずは、自分の文化にプライドを持ってそして、相手の文化を理解して尊敬してこそ真の国際交流があるのではないかと思います。私も今後こういう目標に向かって頑張りたいと思います。また、ご報告があります。ロータリーの奨学金は今月で終わりですが、4月からは台湾の国費を受けることになりまして、3年以上は筑波残ります。いつでもお電話下さい。有難うございました。

会長挨拶 (鈴木 豊会長)

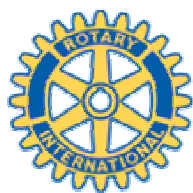
こんにちは。米山奨学生の蔡さん、ようこそいらっしゃいました。やっと、この2,3日春めいてまいりました。春の期間は色々な説がありますが、太陽暦では、3,4,5月ごろとしております。一般には、春は良い季節とされておりますが、私にとっては憂鬱な季節の始まりです。花粉症を持っておりますので！皆様もお体には十分気を付けて頂きたいと思えます。ところで、あっという間に3月に入りまして、今日で2回目の例会ですが、今月の強調月間はありません。しかし、次年度2005-2006のRIのテーマが「Service Above Self」「超我の奉仕」と決まり、いよいよ次年度の事業が入ってくる時期となりました。3月13日は、次年度地区チーム研修セミナー、そして、3月26日～27日はPETSが行われ、待ちに待った青木・熊谷年度が始まるんだなーと、感慨無量の感じが致します。次年度のことばかり考えておりましたら、いや、私の年度も残すところ3ヶ月も残っていると「ふっと」我に返りました。今月13日は、ブラジルから一年交換学生が、23日は、職場見学会、家族ゴルフ、家族観劇会等、まだまだ事業は目白押しであります。当分の間は、二足の草鞋をはきながらの展開となりますが、次年度へのスムーズな引継ぎが出来ますよう、今年取りこぼしの無いよう頑張っていきますので、皆様の更なるご協力をお願い致します。

理事会の報告

1. 千姫祭り寄付金……………昨年同様5万円
2. 職場訪問……………3月23日(水) 12時30分までに食事を
3. その他……………国道294号線沿いの記念塔の修理の件 検討中です

以上、理事役員会において承認されました。ご報告いたします。

2005 - 2006年度 テーマ (英語版と日本語版)



SERVICE Above Self

超我の奉仕

会員卓話 瀬戸 隆海会員



「青少年交換委員会近況報告」

私が、地区の青少年交換委員会に出させていただきます、半年ちょっとが過ぎました。

私自身、地区とのかかわりは、北村PGがガバナーとして出られたとき、月信の担当に携わらせていただいただけでありまして、とりあえずは、右も左もわからない状態で、とにかく無我夢中で今日までやってきました。

青少年交換委員会は、皆様ご承知の通り国際奉仕委員会の中に所属している小委員会でありまして、職務の内容は、長期交換事業、つまり一年交換留学生に関する事業、短期交換事業、それから先週卓話をさせていただきました菅谷君が委員長をしているROTEXに関する大きな事業です。

私は、昨年の9月には一年交換留学生の試験を担当させていただきました。その後、10月にはパンゲラックロータリーの創立20周年式典に参列させていただきました。このときに、今年の1月に、後ほどご紹介いたしますが、日立一高、二高の学生がバンコクにホームステイをする短期交換事業が行われますので、その打ち合わせもかねて行って参りました。

12月には、インバウンド、つまり来日している留学生と、今年度出発予定のアウトバウンドの学生と共に、オリエンテーションをかねて九州旅行に行ってきました。福岡から湯布院、別府、阿蘇、熊本、雲仙、長崎、ハウステンボスと3泊の旅行でした。当初は、京都を中心とした関西の予定でしたが、最近では、各クラブのホストファミリーとか、修学旅行とかで関西は気軽に出かけられる範囲で既に行っているということで、希望を聞いたところ九州という要望が多かったので、出かけました。

特に印象的だったのは、熊本城に行った時、ボランティアの方が忍者の姿で出し物をしていたり、城の門番の方がいたり、伝統的遊びのチョンカケ独楽が体験できたり、留学生はそれなりに堪能していました。

今年の1月4日から12日まで、日立一高、二高の学生がバンコクにホームステイを中心とした短期交換事業を行いました。事業のきっかけは、昨年清水年度の4月にタイとフィリピンの学生を日本に招きましたが、特に日立一高、二高が中心となってお世話をいただきましたことと、今、両校はスーパーイングリッシュハイスクールということで文部科学省から指定を受けられているということもあって、ロータリークラブが中継ぎということで、現地の高校生との交換事業をおこなったわけでありまして。バンコクの伝統文化を中心として、民族舞踊、郷土料理、カービング(野菜を使った彫刻)、レイ作りなどを体験し、地元学生と意見交換をしたわけでありまして。この事業は、ゆくゆくは学校同士の交流と発展していく予定であります。例えば、姉妹校としての交流、インターネットを使ったディスカッションなど、昔の交流の仕方とは様変わりしています。

さて、本年の地区大会のときに、昨年同様タイとフィリピンの友好地区から学生が11名とリーダー2名が来日予定であります。期間は4月1日来日から11日帰国であります。今回は、GSEと重なりますので、GSEは奇数分区、学生は偶数分区と手分けして事業をおこなう予定であります。第8分区は、最後の8日から11日が担当ということで、あすなるの里に宿泊することになっております。特に、ROTEXと日立一高、二高の学生にお世話をいただくことになっていきますので、9日と10日は彼らが中心となって交流会がもたれる予定であります。また、関心がありましたら、宜しく願い申し上げたいと思います。最後に、私が撮ってきた写真をご披露申し上げ、報告に変えさせていただきます。



出席報告 (角田雅宣委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク
50名	31名	19名	1名	14名

出席率 90.00%

ニコニコボックス (石塚克己副SAA)

誕生祝御礼 会員 青木(全)会員 配偶者 石塚(克)会員

・やっと春めいてきました。いよいよ次年度(青木年度)の事業が始まります。宜しくお願いします。

鈴木(豊)会員

・次年度組織表を頂き、強力メンバーに心強い限りです。

石塚(克)会員

・早退します。

鯉沼会員

- ・例会欠席しました。 齊藤会員
 - ・休みが続きまして。 青木(全)会員
 - ・卓話で皆様にご迷惑をおかけします。 瀬戸会員
 - ・次年度の組織表を本日配布致しました。ご協力お願い致します。 青木(清)会員
 - ・2005-2006年度の組織表を配布させて頂きました！ご協力を宜しくお願いします。 熊谷会員
 - ・花粉が飛び始めています。気を付けて下さい。 大串会員
- 入金計 ￥26,000 累計 ￥1,801,000

会報委員会 委員長 斎藤広巳 副委員長 大塚令昌

RIニュースより 世代の精鋭ローターアクター

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん:

1905年に、ポール ハリスが最初のロータークラブを創立したとき、彼はおそらく、私たちが今日その一翼を担っている、120万人の会員を擁し、国際的に尊敬を受けることになる組織の種を播いていたとは、想像だにできなかったでしょう。

私たちがロータリーの最初の100年間を振り返り、そして次の100年に向かって進むとき、その向こうに何が待ち受けているのかを確かめる術はありません。しかし、国際ロータリー(RI)が成長し、繁栄し続けるため、私たちにできることは数多くあります。

若い人たちのためのプログラムは、ロータリーの会員増強の橋渡し役であり、私たちがロータリーの未来を明るくするために重要な方法となります。

ロータリーの未来は次世代とともに

ローターアクターは、親睦と奉仕のために集まった、18～30歳の地域社会に関心がある学生や専門職業人で、その世代の精鋭です。既にロータリーの目標と「超我の奉仕」という理想への積極的な献身を実証しているローターアクターたちは、傑出したロータリアンになる可能性もっています。

RI 会長として旅を続ける中で、私はいつもローターアクターたちの献身ぶりや創造力に感銘を受けています。最近、ロシアを訪問したときのことで、私はサンクトペテルブルクで、飛行機で9時間もかけてウラジオストクから来ていたローターアクターの会員たちに会いました。

これらの若い人々はロータリーのボランティア活動とは何であるかをよく理解しており、ロシアは彼らの働きによる利益を受けることができるのです。私はロータリーの未来が次世代とともにあり、ロシアの未来も同様であるという自信のようなものを感じながら帰途につきました。

自分たちでなければならないことを

私がこのメッセージを書いているころ、サンディエゴのローターアクターたちは、彼らでなければならない、初めての国際奉仕プロジェクトに出かける準備をしています。彼らは皆、内戦で、小さいころに親も親類も亡くした、母国から逃れてきたスーダンの難民たちです、

そして今、これらの新しいローターアクターたちは、ほかの難民たちがより良い生活を見つけられるよう手助けをするために、自分たちがかつて暮らしたケニアの難民キャンプに戻ろうとしています。これはローターアクターたちがニーズを見だし、自分たちができる限りのことを実践している、実例の一つです。

ローターアクターは世界中に存在し、繁栄しています。ロータリーがあるほとんどすべての国々にはローターアクターがあり、7,700以上のクラブ、17万7,000人を超える会員を擁しています。

3月7～13日の世界ローターアクター週間は、私たち全員がローターアクターたちと交流をもち、ローターアクターたちが、自分たちはロータリー家族の一員であると感じるように働きかける絶好の機会です、

地元のローターアクタークラブとの共同事業を後援し、ローターアクターたちを、ロータークラブの例会に招待して、ロータリーの会員になることを提案してください。ローターアクターはロータリーへの登竜門です。その道筋をはっきりさせ、魅力あるものにしておくことも、ロータリアンとしての私たちの責務です。